

VJC事業評価について

- ・VJC事業の効率化を図るため、VJCの各事業について、評価指標に基づき客観評価を実施
- ・プロセス(事前評価)、アウトプット(目標達成度)、アウトカム(直接的効果)、妥当性(事業の公益性・必要性)の各観点から総合的に評価

事業区分と配点

区分	誘客事業 (旅行商品造成、 旅行商品広告)	認知度向上事業 (イメージ広告、 メディア招請等)
プロセス	10	10
アウトプット	30	50
アウトカム	50	30
妥当性	10	10
合計	100	100

事前の企画・マーケティングが適切か

計画どおりの結果(商談会への招請人数等)が出せたか

低コストで結果が出せたか

最終的な外客数増加や日本に対する意識の変化につながったか

それらが低コストで行えたか

国が行う必要性が認められるか

外客数を中心としたアウトカム(高い配点)

意識変化を中心としたアウトカム(やや低い配点)

100点満点で評価

プロセス、アウトプット、アウトカム、妥当性の各項目について、さらに細かく評価項目を設定